

1. 運行全般について

Q 1. 今回の路線再編の目的は何ですか？

A 1. 市街地では効率的に移動できるよう「市内線（南・東・西線）」を再編し、郊外部では利用者ニーズに合わせた「デマンド交通（予約制バス）」により、持続可能な公共交通を実現するためです。

Q 2. デマンド交通とは何ですか？

A 2. 事前に予約をいただき、希望に応じて運行する交通手段です。1人からでも運行します。

郊外を対象とするデマンド交通は、「お買い物便」と呼んでおり、武佐地区（月・木）、俣落地区（火・金）、養老牛地区（水）の設定となっています。予約制バスですので、予約が無ければ運休となります。また、郊外デマンド交通「お買い物便」とは別に、もう一つのデマンド交通「通学便」があります。

Q 3. 町内すべてでデマンド交通が利用できるのですか？

A 3. デマンド交通「お買い物便」は郊外部を対象としています。武佐・俣落・養老牛地区のそれぞれと市街地を結ぶ路線となります。市街地は市内線（定時定路線バス）での移動が基本です。なお、「通学便」は高校生の登下校に対応するため、武佐・俣落・養老牛地区の決まったルート朝と夕方、定期便として市街地まで予約不要で運行します。なお、養老牛地区の「通学便」は計根別市街地までの運行です。

Q 4. 運行日はいつですか？

A 4. 市内線、デマンド交通どちらも平日のみの運行です。デマンド交通の「お買い物便」は地区ごとに曜日が決まっております（例：武佐地区は月・木曜）、通学便は平日毎日運行します。土日祝日と年末年始は運休となります。

これまで		R7. 10. 1から			
		路線区分など	運行	主な運賃	乗継
1	市内線（阿寒バス） 年末年始を除き運行	民間	南線（阿寒バス）	200円/大人 100円/小人	南・東・西線間の 1乗降につき1回 のみ可能。
2	武佐線 日祝年末年始を除く、 月～土		東線（町営バス）	200円/大人 100円/小人	
			武佐線（通学便）東線範囲を含む		
3	俣落線 日祝年末年始を除く、 月～土	市 内 線	西線（町営バス）	200円/大人 100円/小人	
			俣落線（通学便）西線範囲を含む		
4	養老牛線 土日祝年末年始を除く、 月～金	町 営	養老牛線（通学便）	1,000円/大人 500円/小人	
			デ マ ン ド	養老牛線（お買い物便）	1,000円/大人 500円/小人
				武佐線（お買い物便）	
				俣落線（お買い物便）	
			土日祝年末年始を除く、 水 — 月 木 — 火 金		

※網掛けは郊外デマンド交通「お買い物便」・「通学便」となります。

2. 乗降・利用方法について

Q 5. 市街地のバスはどこでも乗り降りできますか？

A 5. 市内線は基本的にバス停での乗降となります。市街地の主要な停留所（交通センター、町立病院、東武サウスヒルズなど）を拠点にしています。なお、町営の西線は、西町公住⇄りんどう園の区間は自由乗降区間となります。

Q 6. 市街地で乗降できる場所をもっと増やせますか？

A 6. 実証運行の停留所は、現在可能な数量として設定しており大幅に増やすことはできません。本格運行までに可能な限り見直しを行い、停留所の位置や数量について改善を検討します。

Q 7. 役場やイベント会場へはどう行けばよいですか？

A 7. 交通センターや、町立病院や東武サウスヒルズなどの拠点で乗り換えていただく形になります。

Q 8. 空港や観光施設へは行けますか？

A 8. 市内線（南・東・西線）や、郊外デマンド便では行けません。根室交通(株)が運行する空港線やタクシー等の既存交通機関をご利用ください。

Q 9. 夜や休日に緊急で移動したい場合は？

A 9. 再編バス路線は平日昼間中心の運行です。夜間や休日はタクシー等のご利用をお願いしています。

Q 10. 車いすやベビーカーでも利用できますか？

A 10. 阿寒バス(株)が運行する市内線（南線）は利用出来ますが、町営バス（東・西線）や郊外デマンド（武佐・俣落・養老牛線）は、ご利用いただけません。

Q 11. バスが満席になったら乗れないのですか？

A 11. 市内線が満席になった場合や、混雑時は次便を利用いただく場合があります。デマンド交通「お買い物便」は予約制のため、事前予約で定員を調整します。

Q 12. 小児は保護者の膝の上なら無料ですか？

A 12. 6歳未満は無料です。ただし1歳以上6歳未満は「大人1人につき1人まで」無料で、2人目からは小人運賃が必要です。

Q 13. デマンド交通を利用するのに会員登録は必要ですか？

A 13. 不要です。

Q 14. デマンド交通は当日予約でも利用できますか？

A 14. デマンド交通「お買い物便」は、原則、乗車希望日の1週間前から2日前までの予約をお願いしています。

Q 15. スマホを持っていない高齢者でも予約できますか？

A 15. スマホやインターネットでの予約は行っておらず、電話での予約のみとなります。

Q 16. デマンド交通の予約が重なった場合はどうなりますか？

A 16. 運行時間内に収まらない場合は、どうしても予約をお断りする場合があります。

Q 17. デマンド交通の予約方法は？

A 17. 電話での予約となります。デマンド交通「お買い物便」を利用するには「事前の予約」が必要です。その際に、お名前、ご住所、ご連絡先などをお伺いいたします。
予約受付は町営バスの運行受託事業者である日東交通(株) (72-3231) です。

Q 18. 郊外のデマンドバスはどこでも乗り降りできますか？

A 18. 郊外部を対象とするデマンド交通は「お買い物便」と「通学便」がありますが、「お買い物便」は予約制で中標津市街地まで送迎しますので自由乗降ではありません。一方、「通学便」は決まったルートを朝と夕方、定期便として運行し予約は不要で、郊外区間は自由乗降区間となります。

Q 19. デマンド交通は自宅前まで来てくれるのですか？

A 19. 「お買い物便」は自宅前まで送迎します。「通学便」は決まったルート上を運行します。

Q 20. 通学便は学生以外も利用できますか？

A 20. 地域住民の方も利用可能です。平日の朝・夕に毎日運行します。

Q 21. 郊外デマンド交通を利用し、自由に目的地には行けますか？

A 21. 予約制のデマンド交通「お買い物便」では、目的地は東武サウスヒルズ、町立病院前、交通センターなど主要なバス停にしか停まりません。また、デマンド交通「通学便」は、武佐線は東線として、俣落線は西線として、同じ車両で引き続き運行します。目的地によっては市街地で降車後、乗り換えをお願いします。

3. 運賃・回数券について

Q 22. 運賃はいくらですか？

A 22. 市内線（南・東・西線）：大人 200 円、小人 100 円（割引運賃あり）
デマンド交通（郊外便）：大人 1,000 円、小人 500 円（通学便利用の高校生は大人運賃の半額）
となります。

Q 23. 行きと帰りで両方利用したらいくらになりますか？

A 23. 往路、復路それぞれ料金がかかります。市内線では片道 200 円ですので往復で 400 円。デマンド交通では片道 1,000 円ですので往復で 2,000 円になります。

Q 24. 回数券はどこで購入できますか？

A 24. 現状では役場と計根別支所窓口、西竹簡易郵便局での販売ですが、再編を踏まえ交通センター（阿寒バス中標津営業所）でも販売するほか、今後はバス車内やインターネット購入なども検討します。
なお、阿寒バス(株)が運行する市内線（南線）では、町営バス回数券は使用できませんので、阿寒バスが販売している回数券をお買い求めください。

Q 25. 乗り継ぎをする場合はどうなりますか？

A 25. 市内線同士（南・東・西線の 3 路線間）に限り、乗り継ぎが 1 回のみ可能となります。この場合、乗り継ぎ運賃（100 円）が適用されます。まず、最初に乗車した便で 200 円をお支払い頂き、運転手へ乗り継ぐ旨お知らせ頂き、「乗り継ぎ券」を受領してください。その後、乗り継ぎ便に乗車後、目的地で降車の際に乗り継ぎ運賃（100 円）をお支払い願います。（当日のみ有効）

なお、市街地を運行する市内線と、郊外デマンド便の間では乗り継ぎが出来ませんが、郊外デマンド便（お買い物便）の起点終点には、東線、もしくは西線の範囲を含みます。詳しくは、お問い合わせ下さい。
(74-0889)

Q 26. 高齢者や生活保護世帯への割引はありますか？

A 26. 障がい者割引、通学便利用の高校生割引がありますが、高齢者や生活保護世帯への割引制度はありません。今後の検討課題と考えています。

4. その他（運行体制・利便性）

Q 27. バスマップや時刻表はわかりやすくなりますか？

A 27. 10月から3月までを実証運行期間としておりますが、4月からの本格運行時には市内線・デマンド交通・地域間路線を含めたバスマップを作成予定です。時刻表も見やすく改善し、停留所ではQRコードからのアクセスも検討します。

Q 28. 冬の遅れや接続便への対応はどうなりますか？

A 28. 大雪などによる全体的な遅れは避けられません。基本的には定時運行を優先し、他路線の接続待ちは行いません。

Q 29. 車両の予備はあるのですか？

A 29. 町営バスは3路線、3車両に加え、予備車を1台保有しており、予備車も含め4台体制で運行していますが、事故や整備・車検の際、運行可能な車両数が3台を下回った場合、必要に応じて町営バスの受託事業者の車両にて運行していますが、車両を用意できない場合は運休となります。車両規模については、将来的に順次、10人～14人乗りの小型車両に更新する予定です。

Q 30. 土日祝日は利用できないのですか？

A 30. 乗降調査の結果や現状では、土日祝日の利用は平日よりも大幅に減少しています。現在の車両数、運転手の人数の範囲で、最善の再編案を計画した場合、平日のみの運行となります。仮に土日祝日を運行すると、車両と運転手が必要となるため現状としては難しい状況です。今後利用実績や需要を見ながら、将来の課題として検討します。

Q 31. バス利用に関する意見や要望はどこに伝えればいいですか？

A 31. 中標津町役場の担当課（生活課）までご連絡ください。実証運行や本格運行に向けて改善を検討します。また、南線については阿寒バス（株）が運行する路線ですので、阿寒バス（株）へお問い合わせ下さい。

中標津町役場生活課 74-0889

阿寒バス（株）中標津営業所 73-4370

令和7年9月22日初版